

事業目的、事業目標、事業内容の記入例

2024年度「協定福祉避難所」の機器整備事業（通常募集）

本資料は、より良い申請書を作成いただくための参考資料として、実際の助成事業の例をもとに、当財団にて事業目的・事業目標・事業内容の記入例を作成したものです。この通りのご申請をいただいても、必ずしも採択されるわけではありません。

事業目的

以下の2点について、社会的背景や解決したい課題を踏まえて270文字以内で記入してください。

- (1) 本事業の実施によって団体が実現しようとする事
- (2) 本事業の実施によって期待される波及効果

令和●年●月の台風被害により近隣市町に繋がる道路が冠水し、●●市は陸の孤島と化した経験があり、発災時の備えに向け町全体で取り組みを強化しつつある。当法人は協定福祉避難所であるもののハード面の備えが万全とは言い難い状況にある。建物内には多目的ホールを備え、被災地域への支援・避難拠点となるための十分な広さを有する。発災時に要配慮者の避難をサポートするための移動支援に用いるEVおよびV2Hの導入により停電時の電源を確保し、照明や空調機器を稼働できる環境で安心安全な避難生活を送るための一助とする計画である。

事業目標

事業目的を達成するために以下の2点を明確にした上で、700文字以内で記入してください。

- (1) 1年後の事業完了時点の到達目標（何をどういう状態にするのか？例えば、受益者にもたらされる状態や期待される状態や当初からの変化など）
- (2) (1)の事業成果を測定する際の根拠（どのように確認するのか？数値目標がある場合、どのような方法で測定するのか？）

EVおよびV2Hを事業スケジュールに沿って整備し、協定福祉避難所としての準備体制を整える。

事業所スタッフや平時の施設利用者に加え、近隣住民のうち発災時に当施設への避難が見込まれる方々と共同で避難訓練を行い、避難経路の確認や受入デモンストレーションを実施し、課題を抽出のうえ解決方法を検討する。また、市内の約20の医療・福祉事業者が参画する「●●市医療福祉連絡会」において上記訓練を事例として発表し、知識の共有を図る。

事業目的、事業目標、事業内容の記入例

2024年度「協定福祉避難所」の機器整備事業（通常募集）



事業内容

助成金を使って行う事業・活動の内容を 700 文字以内で記入してください。どこで、何を行うのかが明確にわかるよう、記入例をご参照のうえ、必要項目すべてについて記入して下さい。また具体的な数字も含めて記入して下さい。

● 機器整備の場合

1. 施設形態：協定福祉避難所
2. 整備機器：EV 1台、V2H
3. 施設名称：デイサービスセンター「あかさか」
4. 整備場所：東京都港区赤坂1-2-2
5. 定員：15名

事業成果物

本事業で制作する予定の事業成果物（報告書、整備した物品の写真など）の名前、概要、および公開方法を 255 文字以内で記入してください。

● 車両／機器整備の場合

車両（写真等）／機器（写真等）